

令和7年度 第2回 感染症対策オンライン研修 質疑応答

※回答項目に参考のURLを記載しておりますが、ホームページやブログの設定上、URLをクリックしてもページが表示されない場合があります。表示されない場合は、URLを直接コピーして検索をしていただくようお願いいたします。

質問	回答
PPEについて	
1 二重手袋を推奨しない理由を教えてください。	<p>非滅菌手袋を二重装着することを推奨するエビデンスはなく、こまめな手指衛生が優先されます。</p> <p>二重手袋に関する複数の実験研究において、一重手袋で手袋交換する場合と二重手袋で外手袋を外す場合では、二重手袋の外手袋を外した内手袋のほうが汚染度は高いという結果が報告されています。そのため、感染防止効果の観点からは、一重の手袋をその都度外して手指衛生を行った後で新しい非滅菌手袋を着用する方法を優先することが望ましいでしょう。なおアメリカの疾病管理予防センター（CDC）はCOVID-19 診療において非滅菌手袋の二重使用を推奨していません。</p>
2 平常時のフェイスシールドは、効果があるのか？	<p>標準予防策において、汗を除く体液はすべて感染性のあるものとして取り扱うという考え方のもと、个人防护具は介護する人を病原体から守る目的で使用します。フェイスシールドを使用する目的は、目の粘膜からの感染防止のためです。感染者でなくても「咳嗽」「むせこみ」などのある利用者を近距離で介護する場合には標準予防策と、感染経路別予防策として使用する効果があるといえます。予測される汚染度に応じて、適切な防護具をあらかじめ着用することをご検討ください。</p>
3 感染者の症状がある人の対応ではエプロン、ガウンどちらを着用したら良いか？	<p>予測される汚染度に応じて選択します。腕や衣服まで汚染される可能性がある時（しぶきが飛ぶ可能性がある排泄介助やむせこみや咳嗽のひどい利用者、おう吐の可能性のある利用者の介護の際など）、または、感染者の介護において身体密着度が高い場合はガウンを選択します。</p>
4 N95マスクとサージカルマスクの違い、使用するタイミング等を教えてください。	<p>サージカルマスクは「主に医療関係者の着用を想定し、ウイルスを含む飛まつ、バクテリアを含む飛まつ及び体液の体内への侵入を防御するとともに、バクテリアなどを含む飛まつの中の空気中への飛散を防止することを目的としたマスク」を言います。</p> <p>N95マスクについては「N95」とは防塵の規格のことで、もともとは防塵の目的で作られたものですが、医療現場において、病原体の伝播するリスクから呼吸器を守る目的で使われています。基本的に、空気感染（結核等）を疑う利用者との接触時に使用します。</p> <p>介護現場において、献身的な介護には近距離での接触がつきものであるため、日常の業務においてサージカルマスクの装着が望ましいといえます。また、新型コロナウイルス感染者等への対応において、エアロゾル排出リスクが高い場合（激しい咳嗽がある、または喀痰吸引や口腔ケアを実施するなど）には、介護者はN95マスクの着用をおすすめします。</p>

5	<p>感染症が、1人でも発生した場合は、必ずN95のマスクが必要か？</p>	<p>新しい感染症が発生した場合は、その感染症に関する知見が出て、感染症の性質がはっきりわかるまではN95マスクでの対応が望ましいといえます。新しい感染症はいつ発生するかわかりませんので施設内で決められた備蓄数を、平時にそろえておくことをおすすめします。</p> <p>新型コロナウイルス感染症においては、感染者が激しい咳をしている場合や、口腔ケア、吸引などの感染リスクの高いケアをする場合はN95マスクの装着が望ましいです。それ以外はサージカルマスクの装着で良いでしょう。</p>
6	<p>N95マスクの使用期限について、これまでは3日使用して交換で良いとの認識だった。8時間の使用期限の理由を詳しく教えてほしい。</p>	<p>個人防護具(PPE)は基本的に再利用はしません(一度使ったものは「不潔」であると考えます)。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が大流行した際にPPE不足が続いたため、例外的にN95マスクの再利用が認められていました。現在、アメリカの疾病管理予防センター(CDC)の基準においても、N95マスクの再利用は不可となっております。ただ、経済面での負担が大きいため、再利用するにあたり一日1回の交換が望ましいとされ、累積使用は8時間を限度とすることを推奨されているものです。</p> <p>また、製品のメーカーからの仕様書に「単回使用」と記載されているものがあります。この場合、複数回使用への品質保証がありませんのでご注意ください。</p> <p>N95マスクの再利用について、関連の質疑応答が令和7年度第1回のオンライン研修時の質疑応答集内にもありますのでご参照ください。</p> <p>(以下第1回の質疑応答集より)</p> <p>N95マスクの入手が困難な時期に各施設で様々な工夫をされていたと思います。</p> <p>N95マスクは、毎回交換が理想的です。</p> <p>複数回利用する場合は注意が必要です。使用可能時間は状況により異なります。県内の医療機関の中には、使用合計の目安を8時間程度とし、マスクの形状が変化したり、紐が緩んで顔フィットしない場合には、取り換えるなど、ルールを決めているところもあるようです。</p> <p>また、直接飛沫が付着し明らかに汚染したと思われる場合には、再利用はしないでください。</p> <p>※参考「長崎県高齢者施設感染症対応研修におけるQ&A」</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/koreisha/jigyousya-oshirase/qa/#Q2-3</p>

感染症対策について

<p>1 送迎車内の最良な感染対策を知りたい。また、利用者が新型コロナ陽性だった時の車の消毒はどうしたらよいか？</p>	<p>送迎の職員は、一人の利用者の乗車・降車の介助ごとに手指消毒をすることが望ましいです。携帯用の手指消毒を身につけておくとう便利です。</p> <p>飛沫感染の感染症が流行している際は、利用者、送迎者にマスクを着用してもらい、エアコンは「外気導入モード」で使用し可能な限り送迎車の窓を開けて換気を行いましょう。利用者、送迎者共に手指衛生（手洗い・手指消毒）を積極的に行うようにしまししょう。</p> <p>日常的に、送迎車の車内の清掃は、ドアのレバー、持ち手などのよく触る部分を消毒用エタノールで拭き上げると良いでしょう。</p> <p>送迎を利用した方が新型コロナ陽性でなくても「感染症かもしれない」ということをあらかじめ想定して、必要に応じて個人防護具を装着し、車内の消毒作業を行います。消毒薬をペーパーや使い捨てクロスに浸し、拭く方向は一方向で、往復しないように注意しながら全体的に拭きます。消毒に使用したものは取り扱いに注意し、ごみとしてまとめたものは、袋の口を縛って密封して廃棄します。終了後は手指消毒を行ってください。</p>
<p>2 手洗いのできない利用者の手指衛生はどうしたらよいか？</p>	<p>使い捨てのおしぼりなどで手の清拭をし、できれば手指消毒剤を使用した手指消毒を介助しまししょう。</p> <p>食事の前や、排泄の後、起床時・寝る前に行うなど、時間やタイミングを決めて行うようにすると良いです。</p> <p>おしぼりとして使用するために、濡れたタオルなどを保温器に入れて温めておくこと細菌が増殖し、施設内で感染を広げてしまう恐れがありますので避けまししょう。使い捨てのクロスの使用、またはその都度お湯に浸すなど、細菌感染を意識しておきまししょう。</p>
<p>3 感染者が使用した食器を、厨房へ返却する時に、レッドゾーンからグリーンゾーンへ出す時の方法は？</p>	<p>ノロウイルスなどの感染性胃腸炎の場合、対応者は手袋、マスク、エプロンなどのPPEを装着します。感染者の食器は、ウイルスを厨房に持ち込まないために、蓋付き容器に次亜塩素酸ナトリウム液（0.02%濃度）を作り、そこに食器をいれ、浸します。浸け置きする場合は、食器が浮いて消毒されない部分が生じない様に注意しまししょう。5分～10分浸したら食器を取り出して厨房へ下げます。</p> <p>それ以外の感染症（コロナやインフルエンザ）の場合、介助の不要な方はマスク、手袋のみでの配膳が可能です。下膳時は手袋・サージカルマスク・エプロン（食器や残飯が衣類と接触する可能性があるため）を着用し、レッドゾーンに入ります。グリーンゾーンに待機してもらっている職員さん（手袋・サージカルマスク・エプロン着用）にお膳を渡したら、室内で手袋等の脱衣をしてください。感染者が使用した食器は通常の中性洗剤による洗浄後によく乾燥させる又は、熱水洗浄（80℃、10分）を行います。使い捨て容器にする必要はありません。</p>

4	ゾーニングにおいて陽性者が、認知症などで理解が難しく隔離ができず、陰性者を隔離したこともあった。ゾーニングの良い方法はないか？	<p>一般的な対応ですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員も利用者もマスクをして、直接、顔と顔の密着は避ける。 ・対面での会話は避けて、利用者の横に立って会話をする。 ・換気が良いところで会話をする。 <p>マスク着用についての声かけは続け、そのうえで検温等、利用者の健康管理を徹底し、机や手すり等こまめな消毒をしましょう。できれば、なるべく他の利用者もマスク着用し、フロア内にウイルスを拡げないようにすることをお勧めします。また、利用者同士の距離をとるよう誘導するなど、ウイルスにさらされる機会を少なくするような工夫も一案です。</p> <p>そのほか、長崎県のホームページには「新型コロナウイルス対応人材育成研修におけるQ&A」のページ内に具体的な回答がありますのでご参照ください。</p> <p>https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/koreisha/jigyousya-oshirase/qa/#Q1-10</p>
5	コロナやインフルエンザの感染者対応の際のごみの取り扱いはどうしたらよいか？	<p>感染者に対応した際に出た廃棄物は「ウイルスが付着したごみ」として取り扱いには注意が必要です。具体的には「ゴミに直接触れない」「ごみ袋の口はしっかり縛る」などで、一般ごみとして廃棄することができます。(介護老人保健施設と、介護医療院については廃棄物処理法に基づいて処理をさせていただきます)</p> <p>感染者対応で出たごみに限らず、ごみの取り扱い時はマスク、手袋、使い捨てエプロン(衣類への汚染の可能性があるため)を着用して取り扱うことをおすすめします。感染者対応のごみについて、現在のところ期間を空けて廃棄する必要はありませんが、契約している廃棄業者と相談の上、施設で対応を決めてください。</p>
6	マスク等の配布は、今後ありますか？	現在のところ、マスク等PPEの配布の予定はございません。

施設内の管理面について

<p>1 「メンタルケア」とは、具体的にどのようなものか？</p>	<p>メンタルヘルスとは、心の健康状態のことです。 新型コロナウイルス感染症が流行した時期は、ご自身の感染予防に加え、利用者の方の感染予防にも細心の注意を払いながら、日々の業務にあたる必要があり、慣れない感染対策や、感染症の終息の見通しが立たない時期など、平時より大きな心理的ストレスがかかる状況でした。このような状況でも職員の心理的ストレスを軽くし、メンタルヘルスを良好に保てるような取り組みが大切です。 平時からまずは職場内に、人事に関わらない方による相談窓口の準備、または相談しやすい雰囲気づくり（信頼関係構築）をしていただくことです。 そのために管理者は、平時にメンタルサポートについての研修（産業保健総合支援センターなど）を受けられ、平時に施設内の体制を整えておかれることをおすすめします。 平時から、ストレスコントロールに関するセルフケアについての啓発をしておきましょう。 また、新型コロナの時のように、施設内でクラスターが発生するような逼迫した状態になった場合において、職員にメンタルサポートが必要になった場合の外部相談先（精神科医、カウンセリングルームなど）を、平時のうちに決めておかれることも必要です。</p>
<p>2 小規模施設のBCPのひな形や、作成例があれば教えてほしい。</p>	<p>厚労省が示しているBCPのひな形には、入所系、通所系、訪問系がありますが、施設の規模に合わせた作成例までは、示されていません。基本的な内容は、ひな形や例示に沿って作成していただくこととなります。 実際には、作成されたBCPを、感染症が発生した想定で発動訓練を行い、実効性を検証し、足りないところは補い、不要なものを削っていくという作業を繰り返して、それぞれの施設に即したBCPになっていくことと思います。</p>
<p>3 感染対策に対して平時から備えることを職員全員が理解して実行できるように効果的な方法はあるか？ （研修を行っても、個人、個人の感染症に対する認識に疑問を感じることもある。）</p>	<p>平時の日常業務において基本的な感染症対策を実施し、それが「習慣」として身に付くように職員同士、またはリーダーが声掛けをおこなって意識付けをしていきましょう。 感染症対策委員などのリーダーを中心に、短期間で集中して目標を立て、職員みんなで行い、取り組むことも効果があります。 例えば今月の目標を「一接触一消毒」として手指消毒の強化月間として取り組む、などです。新規採用者に対して、感染管理に関する研修を実施して基礎知識を習得させ、感染管理の重要性を意識づけされている施設もあります。 勉強会を設けても、全員の参加が難しいこともあるので、日勤の業務開始前に、5分間のミニ勉強会などで繰り返し啓発していくことも効果的だと思います。 厚労省の「介護職員にもわかりやすい感染対策の動画まとめページ」内の動画視聴もおすすめです。 ※以下のURLはクリックしてもページに移動しない可能性がありますので、URLをコピーして検索してください。</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/douga_00006.html</p>